

ROTARY CLUB
ITOIGAWA



2021~2022年度

糸魚川

“SERVE TO CHANGE LIVES”

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



2021/09/11
週報号外 #6

会 長 田 邊 榮 三 クラブ会報雑誌 藤 巻 賢 策
例 会 場 糸魚川信用組合本店 Tel.552-9880 (呼出)
例 会 日 毎週木曜日 12:30~13:30
創 立 1960. 9. 10 承 認 1960. 10. 12
事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 Tel (025)552-1225
糸魚川RC HP <http://itoigawa-rc.jp> 第2560地区HP <http://www.rid2560niigata.jp/>

本日の会員卓話

デルタ株による “ 新型コロナウイルス感染症の蔓延 ” すずき医院医院長 鈴木修一郎様

=写真記録=

故 岩崎和夫様・佐藤英和様を偲んで

2021/09/09 記録整理：会報委員会

2021/9/9 例会：本日の会員卓話 すずき医院 鈴木 修一郎 先生
「デルタ株による新型コロナウイルス感染症の蔓延」



デルタ株と新型コロナウイルスの蔓延

すずき医院 鈴木修一郎

新型コロナウイルス感染症

ウイルス

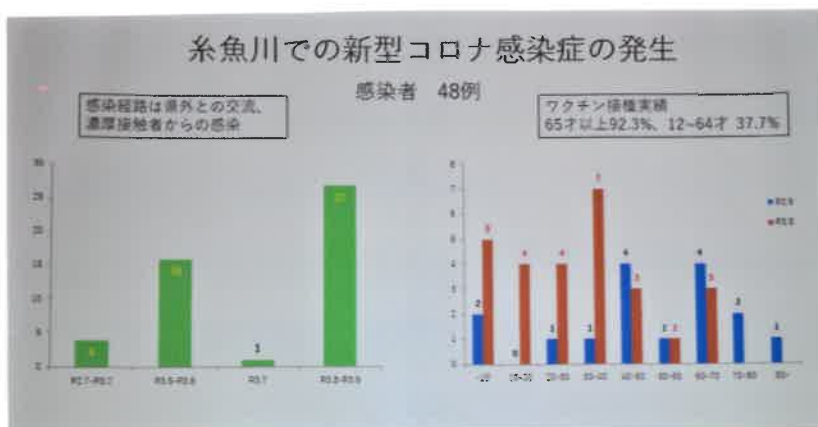
- SARS-CoV-2がウイルスの名前
CoV=コロナウイルス
SARS (重症急性呼吸器症候群) 2003年



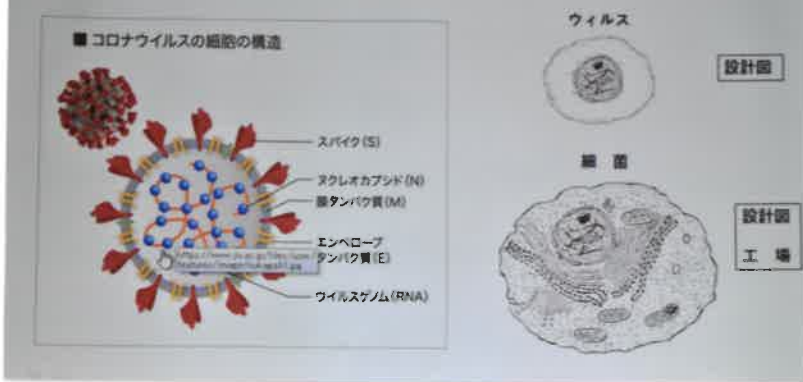
病気

- SARS-CoV-2でおこる病気 (感染症) が **COVID-19**
Coronavirus Disease of 2019
- 日本の感染症法での呼び方: **新型コロナウイルス感染症**

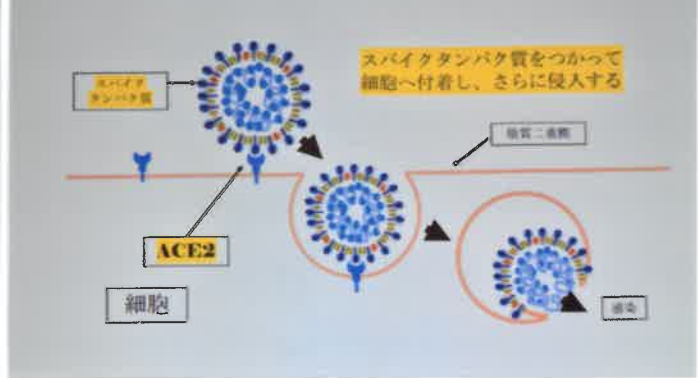




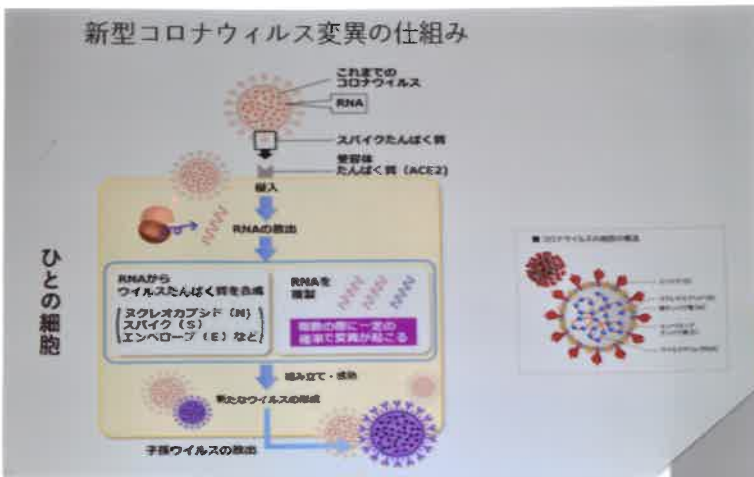
SARS-COV2の基本構造



新型コロナウイルスの感染



新型コロナウイルス変異の仕組み

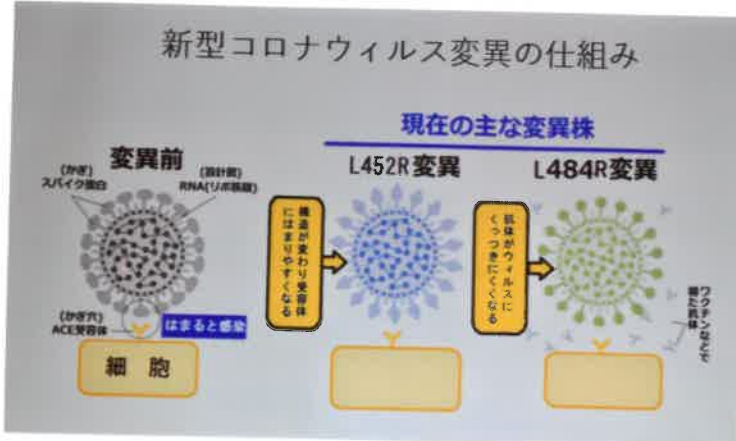


L452Rとは？

L 452 R

「スパイクタンパク質」452番目のアミノ酸が
L (ロイシン) からR (アスパラギン) に置換

新型コロナウイルス変異の仕組み



デルタ株の広がり



会員 鈴木修一郎君

「デルタ株による
新型コロナウイルス感染症の蔓延」

コロナ禍は糸魚川市も大きな波が2回ほどありましたが、市中感染にならずにすんでいます。

2003年にSARSが流行りましたが、ウイルスが非常に似ているということで「SARS-CoV2」という名前がつけました。SARS-CoV2でおこる病気が「COVID19」です。

現在第5波であり、世界中で158万人、約1%の人が罹っています。流行の度に変化していき、第3波、第4波の時に比べると治療も研究され予防もされているので第5波では重症者は減ってきておりますが、デルタ株になってからは急激に罹患者が増えています。

糸魚川市では昨年の7月に第1例が出て、そのあと7ヶ月間で4例となりましたが、今年5月の連休明けでイギリス株の16例、その後デルタ株となり27例が

出ました。家族の中で1人罹ると次々と広がっていきますが、65才以上の方が一人だけ罹らないということもあります。糸魚川市では65才以上のワクチン2回接種終了者は92%となりましたが、それ以下の年代は37%とかなり開きがあります。

乳幼児が罹りますとマスクができないこともあり、危惧されることです。

ウイルスは人の身体を使ってコピーを繰り返して増えていきますが、コピーもミスが起きることで変異株となります。実際デルタ株の広がりはどうかと言うと1ヶ月で96%が置き換わるという驚異的な変化をしています。従来株に比べると5人～9人にうつし、倍の感染力をもっています。

ウイルスや細菌などを病原体といい、病原体が身体に入った時、やっつける仕組みが免疫です。免疫には一度戦った相手を記憶して、次から効率よくやっつける性質があります。ワクチンなしで病原体に感染すると重症になったり、後遺症が残ったりします。記憶が大事で、実際に感染する前に、その記憶をつけておけば次に病原体が入ってきた時に、免疫が早々にやっつけてしまいます。そうした考え方からできたものがワクチンです。実際に感染することなく、免疫に戦い方を記憶させるのがワクチンです。

治療薬とは感染した後に病気を治したり軽くするものです。予防は治療に勝ると言われます。

免疫の記憶があれば、感染しなくてもワクチンを打つことによって、感染した病原体をやっつけるという重要な治療の手段となります。

ワクチンの効果は、95%感染を押さえることができると言われ、10日から2週間で免疫ができてきます。

1回だけでは効果も3割、4割といわれていて2回打つことが大切です。

一般的には感染予防90%、発症予防95%、重症化予防92%とされています。デルタ株は少し差があり、約8割予防できますが、重症化予防は9割と高く、重症化しないということが非常に重要です。

ワクチンを打っても感染予防にマスクは重要です。ワクチンとマスクで感染は100分の1押さえられます。規制緩和をどの時点でするかは非常に難しく、当分の間は今まで通り予防対策はしていかなければなりません。

まとめとしまして

1. ワクチン接種を受けよう
2. マスクを付けよう
3. 県を越える移動は控えよう
4. 大人数、知らない人がいる飲食・飲み会は控えよう

在りし日の お元気な お二人を偲んで

故 岩崎和夫様・故 佐藤英和様



愛煙家3人勢揃い!

2017.09.16



佐藤英和さんご栄転 (送別会にて)

2018.09.06

多方面で活躍された岩崎和夫様を偲んで





佐藤英和様を偲んで クラブでも関連に躍動





全員黙祷と捧げ 合掌

本日のお客様

米山奨学生(上越教育大学大学院)
 邱 靖森(キュウ セイミョウ)さん

2021/09/09 第2918回 例会
 訃報 会員 岩崎和夫様 9月5日ご逝去
 元会員 佐藤英和様 9月4日ご逝去
 会務前に全員で1分間の黙祷を捧げました「合掌」



樋口 浩 社会奉仕委員長より社会奉仕事業
 ロータリー財団地区補助金事業のアップील
 「長者ヶ原遺跡公園縄文の森草刈整備と植樹式」
 2021/9/18 9:00~12:00



2021/9/9 例会：本日の会員卓話 鈴木 修一郎 先生
 「デルタ株による新型コロナウイルス感染症の蔓延」

故・岩崎和夫様の お通夜には岩崎様と高校同級の、
 春日部南RC 松田 進 様も(今井山本地区出身)
 遠方より、午後4時にご弔間に見えておられました。

